必ず果たし遂げんと思はん事は、機嫌を言ふべからず

『必ず果たし遂げんと思はん事は、機嫌を言ふべからず。』

吉田兼好

“必ず成し遂げたいことは、時機をとやかくいつている暇などない”

この言葉は、状況を待っているのではなく、「思い立ったが吉日」と、自分がそれをやることによって、次の現実を変えていくことの大事さを語っています。

「幸運の女神の後ろ髪は禿げている」とよくいわれますが、運命は後ろからつかまえるのではなく、積極的に前からつかまえなければなりません。

(齋藤 孝著 『使える！徒然草』 PHP研究所 より抜粋)